活動統計 2023年度

○ 活動参加者数

186人 Member:(田原幸・芹澤・古井・山本・大北・石田畑・長野・佐藤雄・中山・菅・浦・小嶋霞・前田・石田堰・小嶋文・山田・鈴木・田中・津守・喜多村・浜田・坂本・吉武・谷川・大島圭・内藤・紙川・和田・大島渓・三宅・本部・小倉・廣田・田代・中内・鮫島七・田原里・森山・篠塚・檜山)他 LSC:(岩本・石橋州・関・田中磯・野原・高橋優・松田・福田・木村・菅陽・佐藤址・藤本力・畠山・大場・平出・大住・岩武・加藤・津田・中村・峰松・渡邉・川本・井上大・岡本・江里口・吉永・山口・的場・江村・青木・高田・森昭・大田・荒川・米津・法元・藤本町・迫・植松・吉田・井上大・馬見新・田添・石橋町・紙屋・高石・濱地・磯野・村山・佐藤姫・白垣・佐田・栗木・小松・門谷青・小野・北條・衞藤・山崎・三森・久篠・佐藤輝・玉木・那須・下山・栗栖・山本県・金山・周間・橋本和・関ロ・西山・坂本隆・水川・入谷・佐藤輝・田の)カ、:(早川美・早川で・小寺理・明田等・野田堰・野田堰・野田堰・野田堰・野田堰・野田堰・野田堰・野田堰・村上・波多江・神田・井手口・園岡県・園岡東・園岡東・園岡東・園岡米・石田城)Special Thanks:53名

○ 活動延べ日数 【2022 年度値】

254日間 【247日間】

○ 活動延べ人数 【2022 年度値】

1451人(平均:5.71人/日) [1269人(平均:5.14人/日)]

○ 活動詳細延べ日数・延べ人数 【2022 年度値】

1	水辺の監視・救助活動事業	40日	253名	(平均:6.33 人/日)	【33日 218名 (平均:6.61人/日)】
2	教育事業	52日	494名	(平均:9.50 人/日)	【42日 337名 (平均:8.02人/日)】
3	ライフセービング競技事業	15日	89名	(平均:5.93 人/日)	【34日 129名 (平均:3.79人/日)】
4	環境保全活動事業	1日	4名	(平均:4.00人/日)	【 4日 22名 (平均:5.50 人/日)】
5	目的を達成に必要な事業	107日	504名	(平均:4.71人/日)	[94日 439名 (平均:4.67人/日)]
6	運営·管理	39日	107名	(平均:2.74 人/日)	【40日 124名 (平均:3.10 人/日)】

○ 活動の内訳

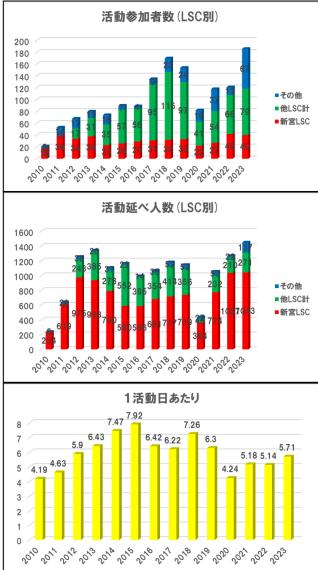
```
① パトロール(9~17 新宮海岸) 6名
① 世界水泳 0WS 公式練習(7~9) 地行浜) 4名
① でルロール(9~17 新宮海岸) 6名
① がトロール(9~17 新宮海岸) 3名
① 世界水泳 0WS 公式練習(7~10 地行浜) 3名
① 世界水泳 0WS 公式練習(7~10 地行浜) 1名
② 世界水泳 0WS 公式練習(7~10 地行浜) 1名
② 5 駅線(8~9 新宮海岸) 3名
① パロール(9~17 新海岸) 9名
⑤ 5 駅線(8~9 新宮海岸) 3名
① パロール(9~17 新海岸) 9名
⑤ 5 財線(8~9 新宮海岸) 3名
① パロール(9~17 新海岸) 3名
① パロール(9~17 新海岸) 3名
① パロール(9~17 新海岸) 1名
② 5 町線(7~9 新宮海岸) 1名
② 5 町線(7~9 新宮海岸) 1名
② 1 小口ール(9~17 新宮海岸) 12
② 5 町線(7~9 新宮海岸) 12
② 5 世界之一〇 10 宮海岸 12
② 5 世界海岸 12
② 1 地行浜) 1名
② 2 世界平立人 0 WS 2 WS (7~14 地行浜) 1名
② 2 世界平立人 0 WS 2 WS (7~14 地行浜) 5名
② 2 世界平立人 0 WS 2 WS (7~14 地行浜) 5名
② 2 世界中 12 中国 12 中
```

○ 全体統計

2023年度は、コロナ禍を払拭する成長を遂げることができました。

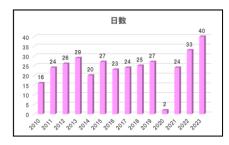
年度	メンバー数	活動参加者数	増減	活動延べ日数	増減	活動延べ人数	増減	1 活動日あたり	増減
2010年度	18名	21名	_	57 🛭	_	239名	_	4.19 人/日	_
2011 年度	39名	53名	252%	138 ⊟	242%	639名	267%	4.63 人/日	+0.44
2012 年度	36名	68名	128%	213 ⊟	154%	1256名	197%	5.90 人/日	+1.27
2013年度	38名	80名	118%	209 ⊟	98%	1343名	107%	6.43 人/日	+0.53
2014 年度	23名	74名	93%	148 ⊟	71%	1105名	82%	7.47 人/日	+1.04
2015年度	26名	90名	122%	147 ⊟	99%	1164名	105%	7.92 人/日	+0.45
2016年度	31名	89名	99%	155 ⊟	105%	995名	85%	6.42 人/日	-1.50
2017年度	33名	135名	152%	172 ⊟	111%	1070名	108%	6.22 人/日	-0.20
2018年度	34名	170名	126%	163 ⊟	95%	1183名	111%	7.26 人/日	+1.04
2019年度	34名	154名	91%	182 ⊟	112%	1147名	97%	6,30 人/日	-0.96
2020 年度	31名	82名	53%	103 ⊟	57%	437名	38%	4.24 人/日	-2.06
2021 年度	33名	118名	144%	204日	198%	1056名	242%	5.18 人/日	+0.94
2022 年度	44 名	121名	103%	247 ⊟	121%	1269名	120%	5.14 人/日	-0.04
2023 年度	47名	186名	154%	254 ⊟	103%	1451名	114%	5.71 人/日	+0.57



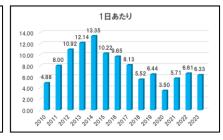


○ 活動別統計·各論

① 水辺の監視・救助活動事業

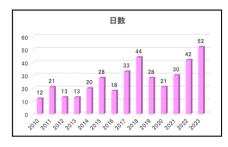




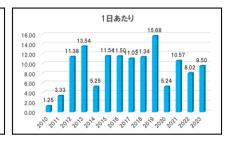


本年度は世界水泳や SAGA 国スポプレ大会などもあり、活動日数や参加人数が増加しています。当法人の活動根幹となる海水浴場パトロールに加えて、大会ガード等が増えることは経験値や収入増のため、好意的に捉えています。

② 教育事業

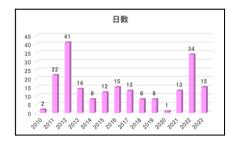


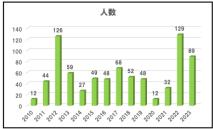


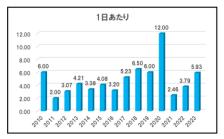


多様な講習会種別の開催により、活動日数や参加人数が増加しています。2021 年度から JLA アカデミーへの他クラブ協力者を加算しないこととしたため、2021 年度以降は目減りしています。

③ ライフセービング競技事業

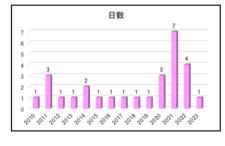


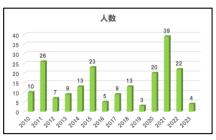


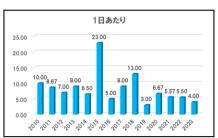


2012 年度は菅選手、2022~2023 年度は石田選手の HPT 選出による影響で大きく突出しています。今後も継続して HPT 選手となれる競技者の育成が必要です。

④ 環境保全活動事業

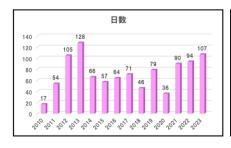




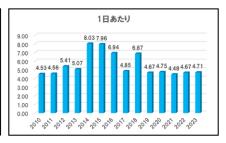


環境保全活動へも力を入れていきたいと考えています。

⑤ 目的を達成するために必要な事業

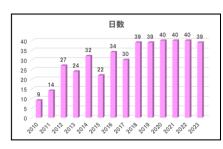


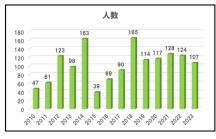




概ね横ばいです。更なる飛躍を目指したいと考えています。

⑥ 運営·管理







頭打ちのようにも見えますが、運営としては良い頻度で継続して運営できていると考えています。

〇 総論

2023 年度は順調に活動を拡げることができました。新宮 LSC メンバーがあまり増大していない中で、この成長を遂げることができたことはとても光栄なことではありますが、一方で、各メンバーの個人的負担が増大しているとも言えます。

今後はメンバー増員や教育事業などへもより一層の力を注いでいく必要があり、無理なく、継続発展的な組織運営を目指していく必要があります。

今後も更なる組織化を図り、より発展を目指していく所存です。社会にとって有益であるこの活動を 今後も維持継続していくために、より強固な組織体制を目指して、更に多くの社会貢献ができるよう成 長し続けていきたいと考えています。